

210122 令和 2(2020)年度開催名古屋城天守閣木造復元 市民向け説明会  
名東文化小劇場  
名古屋市民オンブズマンによるメモ

18:30  
午後8時まで

報道撮影あり

河村たかしからひと言

河村：ようきていただいた

原さん 徳川美術館におられた美術専門家  
名古屋市職員として来てもらった 楽しみに  
ご意見あるかもしれないが、72  
八事が近づいてきた  
はやく作ってちょう  
50年で世界遺産になると思っている  
全部国産の木でできるようになったと聞いている  
薬師寺 東大寺 外材を使ったと聞いている  
1300年前の建物  
65パーセント 1300年前のヒノキ  
わし もうすぐあの世に行くが、生きているときに  
コンクリート 大体持たないようになってきた  
あと1000年ずっと残しておきたい つとめだと、任務、ミッション  
今を生きる人類のミッション  
ええもん残しておいてくれたと喜んでくれると思う  
戦争でやけて、またよみがえった  
朽ち果てても  
特殊なコロナの事情でもありがとう

司会：資料訂正

講演冊子はない  
説明会冊子、説明会資料  
学芸員の原より講演

18:36

原：紹介された原

あまり知られていないが、2年前に発足

今年度から赴任

調査研究をする

お話しする

初回 一般論として天守、櫓、御殿

1610年に工事が始まる

加藤清正 天守台の石垣を完成させる

名古屋城の天守ではなく石垣を作った

完成させたら翌日に帰った

9月に石垣が完成

土地改変を普請 堀、石垣

作事 建物を建てる 堀を立てる 徳川家

機密事項

ほかの大名は関与しない

清州場を解体した

先に天守を作れ 家康の命令

1612年 天守が完成

本丸御殿 あと 1615ごろ

図面 正確に残っている

とにかくでかい

延べ床面積 1300坪 日本最大の床面積

江戸城 推定4000平米 姫路城 2420平米

かつて名古屋城天守 鉄壁の守り 貯蔵機能

枳形、小天守 橋台 地下にも二重の扉

二重枳形 厳重な防御

中には井戸 金明水 長期の籠城にも耐える

床 鉛が貼っていた 籠城時鉄砲の玉

お金の蔵 今はトイレになっていた

朱 防腐剤 徳川美術館に残っている

籠城に耐える地下構造を持っていた

36. 1メートル

江戸城44. 8メートル? 焼け

駿府城 同じくらい? 焼け

大坂城 38. 8メートル 焼け

大きかった城は江戸初期に焼けた

江戸時代に残っていた中で最大規模  
安土城 32.5メートル  
姫路城 31.5メートル  
松本城 25.0メートル  
江戸時代の大半は名古屋城以上の城を知らない  
金シャチ メスとオス 金貨18000両  
純金 230キログラムくらい？11億円  
名古屋の人にとっては誇り  
浮世絵 川柳  
熱田の海 魚が来ない  
今の人に限ったことではない 12代藩主  
大変喜んだ 名古屋に来ると天守がある  
城主になるのはこんな名誉なことはない  
茶の湯を広めた 絵とか書  
金城主人と名乗る  
当時としてもものすごいステータス  
お香入れをつくって配った  
大金 だんだん貧乏に  
延べ板をはがして純度を落として戻す  
家康「お金にこまったらそうしろ」  
だんだん赤茶けてきた  
「尾張藩貧乏になったのでは？」金網をかけた  
なんでこういうことを？鳥よけのため  
貴重 部材大切に  
3回の改鑄 心木取り外して茶入れ 兜の前垂れ  
尾張藩貧乏 借金返せない 金のしゃちほこの心木で作った道具  
尾張藩 詐欺商法  
今でも売っている  
井戸 あそこで汲んだ水で書いた絵  
プレミアがついてる  
櫓 3階建ての櫓が4つ  
2階建てが7つ  
同規模の巨大城郭にしては少ない  
広島城74  
姫路城  
今残っているのは3つ残っている 重要文化財  
松本城 25メートル

小天守 17メートル  
犬山城 19メートル  
清州櫓 16.2メートル  
丸岡城 12.5メートル  
多門櫓 16基 3間 総延長1260メートル  
三浦先生の計算 126基分  
圧倒的に鉄壁の防御  
明治維新まで残っていた  
濃尾震災 一部崩れて撤去 今はない  
時期的にも悪かった  
陸軍省から宮内省に移管するとき  
宮内省 直してからよこせ  
陸軍省 そっちで直せ  
修理費をだれが出すか 撤去しよう  
多門櫓 鉄壁の空間だった  
今の名古屋城と景観が違う  
本丸御殿 1615竣工 初代住んでいた  
御殿を本丸から二の丸に移す 図面が残っている  
当初は御殿から小天守から大天守にいたる図面  
家光上洛 湯殿書院増設  
14代がつかっただけ  
230年間 本丸御殿は誰も使わなかった  
尾張徳川家の意地 明日将軍が来ても対応できるように  
将軍がくることはあり得ない  
台風が来れば瓦が飛ぶ 地震 ゆがむ  
メンテナンス費用が掛かる  
ほかの城は御殿がなくなる  
多額のメンテナンス費用をかけて残した 昭和まで残った  
将軍専用  
尾張の殿様が名古屋に来ても、1, 2回本丸に入る  
将軍から預かっている意識  
ルート図 殿様が来たときはどう歩くか  
藩主 二の丸に住んだ  
1620 二の丸御殿を作って、本式の御殿  
お城=二の丸御殿  
本丸御殿は将軍  
二の丸庭園 初代中国趣味の庭

儒教が再現された  
そのあとは普通の御殿 いまでいうと市役所  
正式な大手門は西鉄門  
御殿としては 2 番目  
江戸城が幕末に焼ける  
10代が儒教から普通の回遊式庭園に 復元整備をやっている  
数年後には庭が見られるだろう  
明治6年から二の丸御殿取り壊し  
屏風として残っている 衝立として残っている  
個人 金具だけ持っている  
いくつかしのぶものが残っている  
名古屋城 写真資料を含めて江戸時代の景観が再現できる  
簡単だが終わる

19:04

司会：ありがとう  
状況について説明  
15分ほどの動画  
ナレーター 徳川家康  
総合事務所佐治がポインター

19:18 おわり  
準備のため5分ほど休憩  
これ以降閉会までドアを開ける

金シャチおろす

客 57人

19:25  
始める  
紹介 河村、局長、所長、整備室長  
荒川主幹、荒井主幹、村木副所長 主幹上土井  
森本主幹  
竹中工務店  
できるだけ多くの人から 3分以内でお願い

残り 30 秒でまとめて  
手を挙げていただくとマイクを持っていく  
それではどなたか

#### 南区西浦

去年から進展がない  
工事で瑕疵  
シャチおろす  
どこがどんな目的 どんな予算か  
感染予防から逆行 のんびりした時代ではない  
金がない 大学生バイトがない  
名古屋市 困っている人、病気の人を無視  
大型プロジェクトをリセット  
シャチがどんな権限  
どうするのか？触るな 非常識  
時期が3月末 市長選挙の利用になる  
完全に利用 私物化  
公共の物 部分を下す  
実行委員会 会社  
木造は心がない  
コロナを生き抜ける名古屋市に

司会：去年から進展がない

シャチ 金あるならコロナ対策  
時期的に選挙に関わるのでは

荒川：昨年度4月 現状変更申請

現れてはいない  
文化庁 一体で審議すべき  
木造復元なら具体的計画を  
徐々に進展していると思う  
4月に追加回答

○：金シャチ巡回展

新型コロナ感染症 大変協力してくれている 御苦勞  
名古屋のシンボル地上におろして元氣を戻してもらおう  
予算 事業者のみなさま 多大な出資

お金で開催したい

もちろん感染対策 金シャチ触っていただく前に消毒、ソーシャルディスタンス

司会：市長選挙に関係があるのでは

○：あくまで感染症対策 市民、業者にエール  
そういった趣旨で開催

南区西浦：今日の説明会 5年前に開かれるべきもの

今日どんな方向でやるか 具体的な形で提案された

質問 6ページ 指摘事項への対応

検討整理 現天守 耐震のみか？

この中身どうなっているか

今のところ説明がない

いままで木造名古屋城できるよ

うまくいってれば木造天守ができてはいるはず

2年間来ている

文化庁「木造天守が目的か、耐震改修が目的か整理して」

進めるしか聞いていない

文化庁指摘に従ってどんな風に名古屋城を作っていくか始まっているが

文化庁 対応についていろいろ発掘調査しなさいと言っている

研究センター スタッフだけではたりない？

調査を頼んでも調査に時間がかかる

名古屋城いつできるのか

文化庁にいつできるのか

まともな説明会だと思う

司会：待っていた木造できない

耐震なの？木造なの？目的

○：調査研究センター 最後のところ

ほぼ唯一の城

現天守閣 耐震上の問題 博物館機能不足もある

名古屋城 耐震改修もあるが、木造復元もできる

名古屋市としては木造復元をしていく

司会：今後の見通し

○：文化庁、有識者 分析している  
まとまったものからご議論していただきたい  
年度内にまとめて今年 4 月に文化庁に提出したい

村木：人数的に足りているか  
発掘調査 指摘事項 考古学専門 8 名  
そのほかに会計年度任用職員  
市の職員が調査にあたるのがふさわしい  
一定のめどをつけたい

森：質問事項も山ほどある  
言いたいこともある  
2 点だけ質問  
本日の資料に、年表がある  
事業の経過 平成 27 年から  
違っている 木造化  
資料の 2 ページ  
木造化 当たり前政策でもない  
市民が求めたものではない  
定例会 次のような発言  
よく文化庁問い合わせ 鉄筋コンクリート もう一回再建認めない  
文化庁がはっきり言っている  
どれくらい持つかわからないが、  
平成 26 年河村市長の発言  
令和 2 年 6 月 文化庁は史跡等の歴史的建築物 ワーキンググループ  
老朽化への対応 とりまとめしている  
この中には鉄筋コンクリート天守 「老朽化したならば  
取り壊せ」とは書いていない  
壊す 文化庁の方針はない  
河村市長の発言は根拠がない 虚偽  
平成 26 年 6 月議会の根拠を示して  
木造買い付け  
これも平成 30 年 6 月定例会 議案 94 億円買い付け  
賛成しているが、議会は付帯決議として「現状変更許可の  
見通しをつけて買い付けを」  
議会 見通しがたったら

この資料を見ても文化庁 許可は出ていない  
木材買い付け  
1年1億保管料支払っている  
買う必要がない木材  
なぜ見通しを誤ったのか 保管料は

司会：平成26年6月議会発言 文化庁言っていることが違うのでは？  
木材買い付け 費用かかっている 根拠

河村：文化庁 お城をどうするか コンクリート また コンクリートはまずいのは事実  
あなたは文化庁ではない

森：6月のペーパーは見たのか

河村：見た

森：だれから聞いたか言え

局長：文化庁 すべて解体しろとは言っていない  
本当に木造なのか、延命なのか自治体で考えろ その通り  
名古屋市としては、全国の城のなか 唯一大量の  
木造化にかじを切りたい

森：改修ができないと発言した

○：木材について答える  
平成30年7月定例会 認めた  
その中で付帯事項がついているのは事実  
木造復元強い思い  
今回2000本近く調達  
もともと工程作っている  
沿った形で調達しないと、径が太い

森：もうあとで

司会：あちらの人優先

稲垣：市民向け説明会 意義がわからない  
前もやっている  
何回か出席 木造にすべきかアンケート 出ている  
アンケート  
どう考えるか

○：市民アンケート もう一度としてはどうか  
皆様の理解を深めるため  
本市 木造復元 我が国ベストな事例  
事業を進める  
従いまして木造復元 アンケート 現時点では考えていない

司会：8時まで撤収 緊急事態宣言 ご協力を 申し訳ない  
アンケートあるが当ててもらえなかった  
説明会ある  
こんな質問がある  
多くの人ご質問  
閉会の時間

19:53

河村：ようおいでいただいた  
いろいろ意見はあるが、1000年後に残しておく  
いいお城を残したい

森：市議はなめられている  
虚偽

司会：大声で話されても困る  
蜜を避ける  
退出  
アンケート用紙  
本日はまことにありがとうございました  
後ろのブロックから

19:55